消防宗像

住宅用火災警報器設置

住宅用火災警報器は、火災を早期に感知して、あなたやあなたの家族の大切な「いのち」を守ります。

住宅用火災警報器は、火災の煙や熱を感知し警報音や音声で火災を知らせます。

アメリカでは1970年代後半には火災によって約6000人の死者が発生していましたが、2002年には住宅用火災警報器等の普及率が90％を超え、死者数が半減しています。

住宅火災から、あなたやあなたの家族の大切な「いのち」を守るため、住宅用火災警報器の設置を行ってください。

義務化です

福岡県では平成21年6月1日からすべての住宅に設置が義務付けられています。

付いていて良かった

住宅用火災警報器の警報音により、火災を早期に発見し、ぼやで消し止めた事例や就寝中の火災で居住者や隣人が警報音に気づき無事に避難できたという事例も報告されています。

そろそろ交換時期です

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の劣化や電池切れなどで火災を感知しなくなることがあるため、交換が必要です。

交換の目安は、住宅用火災警報器を設置してから10年です。住宅用火災警報器を設置した時に記載した「設置年月」、または本体に記載されている「製造年」を確認してください。

常に点検維持管理で安心生活を

住宅用火災警報器が適切に機能するためには維持管理が重要となります。

「いざ」というときに住宅用火災警報器が適切に作動するよう、定期的に作動確認（居住者が自ら1か月に1度）を行い、適切な維持管理を行うよう習慣づけましょう。

＊機種によって、作動確認の方法、交換時期が異なりますので、詳しくは説明書・仕様書をご確認ください。

■問い合わせ　予防課　☎（36）3080

イベント&ニュース

消防士募集

平成30年度宗像地区消防本部消防吏員採用試験案内

●採用予定人員　6人程度

●試験日　平成30年10月14日(日)

●受験資格

(1)平成4年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人

(2)平成31年4月1日からの採用に応じられる人

●申込期間　平成30年8月上旬～9月上旬

■問い合わせ　消防総務課　☎（36）2872

※採用予定人員等は7月1日現在の予定に基づくもので、変更になる場合がありますのでご了承ください。

第2回危険物取扱者試験受験準備講習会

危険物取扱者試験の受験対策として準備講習会を実施。

●講習種類　乙種4類

●講習日時　9月21日（金）午前9時～午後5時

●受付　8月20日（月）

●講習場所　消防本部

■問い合わせ　予防課　☎（36）3080

平成30年度第2回危険物取扱者試験案内

●試験種類　全種類

●試験日

福岡・筑豊地区　10月28日（日）

北九州・筑後地区　11月4日（日）

●願書配置予定　8月10日頃から消防本部・各署所に配置予定

●願書受付　8月28日（火）～9月10日（月）

●会場　▽北九州（九州共立大学）▽福岡（西南学院大学）▽筑豊（福岡県立大学）▽筑後（未定）

拍子木貸出のご案内「秋季火災予防運動期間」

●貸出用途　防火夜回り

●貸出日　11月1日（木）～

●受付期間　10月9日（火）～10月31日（水）

●貸出場所　消防本部

■問い合わせ　予防課　☎（36）3080

平成30年度第2回甲種防火管理新規講習会

●講習種類　甲種防火管理講習

●講習日時　10月25日（木）～10月26日（金）午前9時～午後5時

●受付　9月25日（火）～

●場所　消防本部

■問い合わせ　予防課　☎（36）3080

定期救命講習の受講者募集　※受講料無料

消えかけた命を救うのは、身近なあなたの応急手当です。

個人での申し込みやグループでの参加もお待ちしています。

●講習種類

(1)普通救命講習Ⅰ(3時間)　7月15日（日）午前9時30分～午後0時30分　12月16日（日）午前9時30分～午後0時30分

(2)上級救命講習(8時間)　10月21日（日）午前9時～午後6時

＊上級救命講習は1時間の休憩があります。

●講習内容　心肺蘇生法・AEDの使用方法・その他の応急手当

■講習場所　消防本部講堂

■申込み・問い合わせ　救急課

▽☎（36）2455

▽FAX（37）0011

▽メール kyukyu@munakata119.jp

夏を快適に楽しく過ごすために

毎年この時期から熱中症になる人が増えています。宗像地区（宗像市・福津市）で平成29年5月から9月に熱中症で搬送された人は83人となっています。

※熱中症とは…体の中の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調整が働かなくなり、体温の上昇・めまい・頭痛などを引き起こし、ひどい時にはけいれんなどさまざまな障害が生じます。

●症状および重症度

低		高
めまい・立ちくらみ こむら返り・手足のしびれ	頭痛・吐き気・脱力感 集中力等の低下	意識障害・けいれん 運動障害
症状が改善すれば受診の必要はありません	口から飲めない場合や症状が改善しない場合は医療機関を受診してください	ためらわずに救急車を要請してください

●熱中症かなと思ったら

□涼しい場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせましょう

□飲めるようならスポーツドリンクなどの水分を補給しましょう

□体が熱ければ脇の下や太ももの付け根を保冷剤などで冷やしましょう

●熱中症を予防するために

□部屋の温度をこまめにチェックしましょう

□エアコンや扇風機を上手に使いましょう

□こまめに水分を補給しましょう

□無理をせず、適度に休憩を取りましょう

□日頃からバランスの良い食事と体力作りをしましょう

めざせ未来の消防士！

宗像市が主催する「2018夏の課外授業ｉｎむなかた」の一環として、当本部も小学生を対象とした「めざせ未来の消防士」というイベントを夏休み期間中に開催します。消防隊員になって消火訓練や煙体験にチャレンジしたり、放水体験やはしご車の試乗などを企画しています。開催日時や申込方法などは小学校で配布されるイベントガイドや宗像市のホームページなどに掲載されます。

■問い合わせ先　消防総務課　☎(36)2872

はしご車試乗の様子

九州地区消防救助技術指導会出場決定

平成30年5月25日(金)に福岡県消防学校（嘉麻市）で第44回福岡県消防救助技術指導会が開催されました。この指導会は、救助隊員がはしごやロープを使って素早く移動する訓練や、災害現場で逃げ遅れた人を想定し安全な場所まで救助する速さや正確さを競います。指導会当日は、快晴の空の下、福岡県内の各消防本部から選抜された救助隊員が、日頃の訓練の成果を存分に発揮しました。

宗像地区消防本部からは、6チーム延べ18人の救助隊員が出場し、4チームが見事入賞しました。また、ロープブリッジ救出の部では野見山チームが、引揚救助の部では榎本チームが、上位入賞を果たし、来る7月20日(金)に大分市で開催される九州地区消防救助技術指導会に福岡県代表として出場します。全国大会出場を目指して日々訓練に励んでいます。

野見山チーム
（ロープブリッジ救出）

榎本チーム（引揚救助）